

平成29年11月24日

平成29年度上半期業績 説明用資料

あなたの未来を強くする



平成29年度上半期業績のポイント

業績の状況

P 2~

- 新契約年換算保険料は、貯蓄性商品の前年の販売実績が高水準であった影響等により、前年同期比▲40.7%の減少。平成27年9月に発売した就労不能保障「1UP」は、累計販売件数75万件を突破。「1UP」の好調もあり、第三分野については前年同期比10.2%の増加。
- 営業職員チャネルの業績を契約者の年代別に見ると、若年層の新契約件数（保障性商品）が前年同期比28.7%増加し、新契約の全体に占める割合も上昇。
- 保有契約年換算保険料は、前年度末比0.2%の増加。第三分野保有契約年換算保険料は、前年度末比1.4%の増加。

収支の状況

P 4~

- 保険料等収入は、貯蓄性商品の販売減少等により、前年同期比▲23.9%の減少。
- 基礎利益は、外国債券の積増しや円安等による利息収入の増加等があったほか、貯蓄性商品の反動減を受けた代理店手数料の減少等もあり、前年同期比19.7%の増加。
- 利息及び配当金等収入は、外国債券の積増しや円安に伴う利息収入増加等により、前年同期比+6.5%の増加。順ざやは、前年同期比187億円増加の226億円。

健全性の状況（ソルベンシー・マージン比率）

P 6~

- 劣後特約付社債の調達による財務基盤の強化等により引き続き十分な水準を維持。

ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー（EEV）の状況

P 7~

- 住友生命グループのEEVは、前年度末比2986億円の増加。

業績の状況

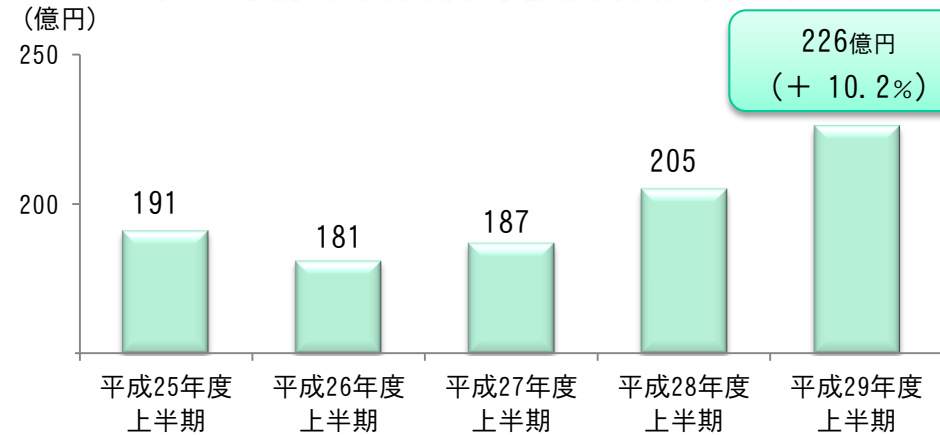
- 新契約年換算保険料は、貯蓄性商品の前年の販売実績が高水準であった影響等により、前年同期比▲40.7%の減少。平成27年9月に発売した就労不能保障「1UP」は、累計販売件数75万件を突破※。「1UP」の好調もあり、第三分野については前年同期比10.2%の増加。
※平成29年9月末現在
- 営業職員チャネルの業績を契約者の年代別に見ると、若年層の新契約件数（保障性商品）が前年同期比28.7%増加し、新契約の全体に占める割合も上昇。

新契約（新契約＋転換純増）年換算保険料

<保障性商品の新契約件数（営業職員チャネル）>



<第三分野の新契約年換算保険料の状況>



若年層の新契約の状況（営業職員チャネル）

[若年層(30歳未満)に対する保障性新契約件数]

平成29年度上半期 9.8万件 (前年同期比 +28.7%増加)

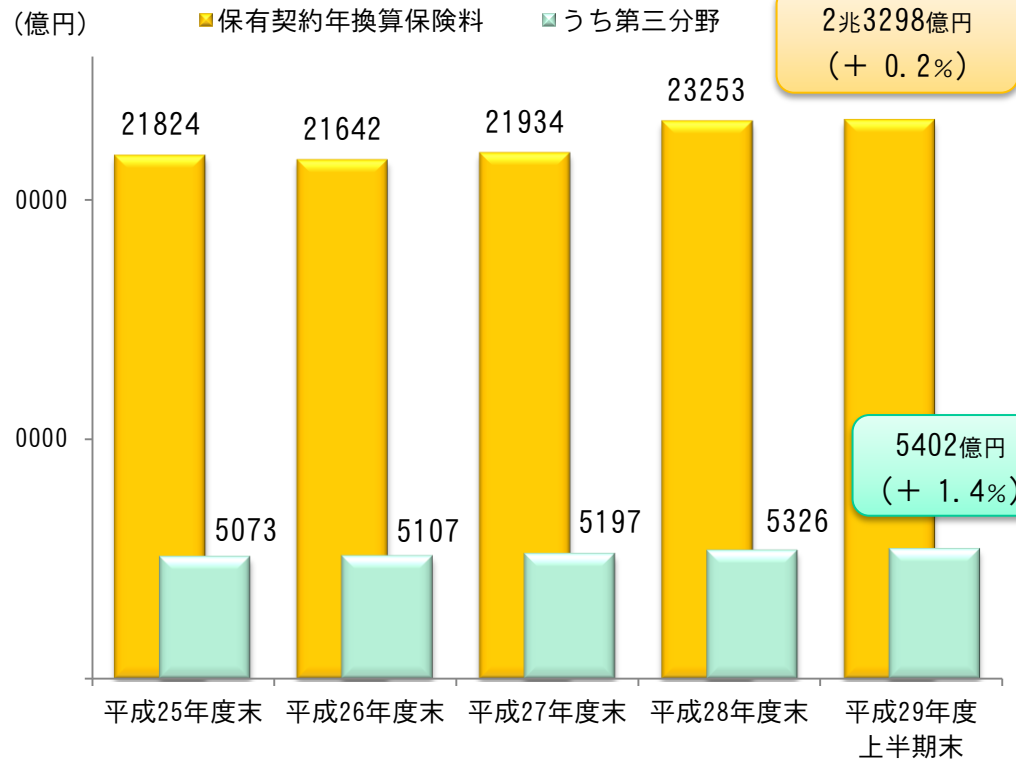
[新契約件数に占める若年層(30歳未満)割合]

平成29年度上半期 34.9% (平成28年度上半期 31.5%)

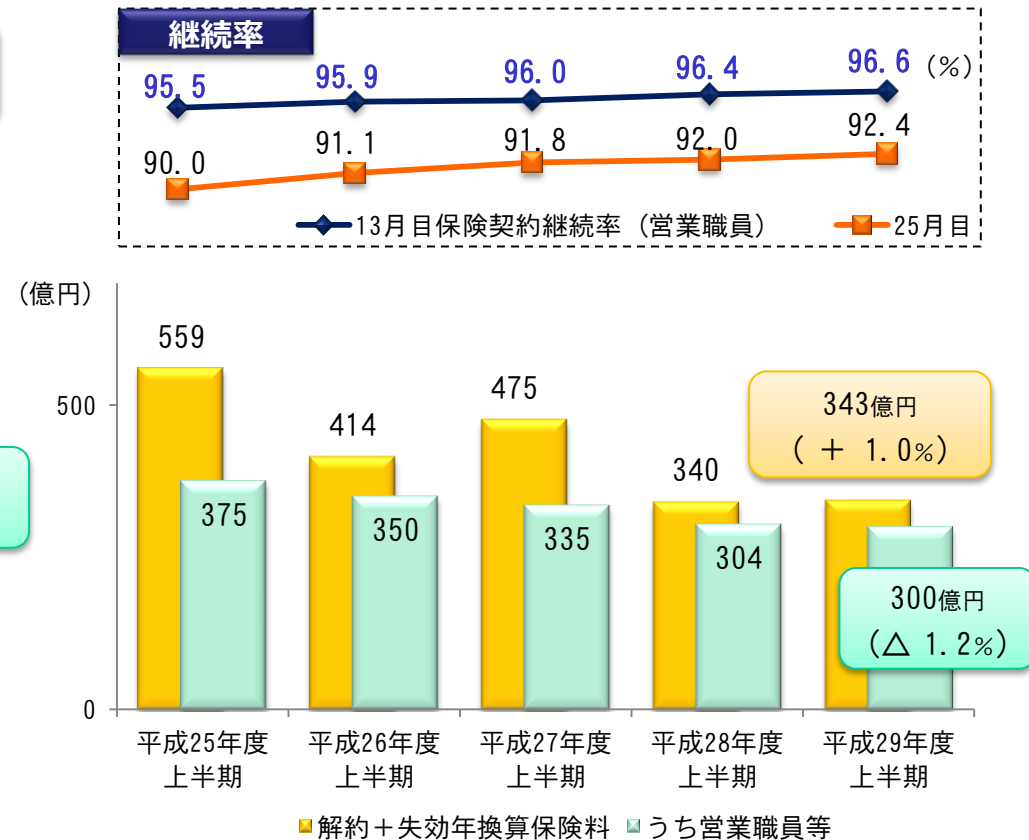
業績の状況

■ 保有契約年換算保険料は、前年度末比0.2%の増加。第三分野保有契約年換算保険料は、前年度末比1.4%の増加。

保有契約年換算保険料



<解約+失効年換算保険料>

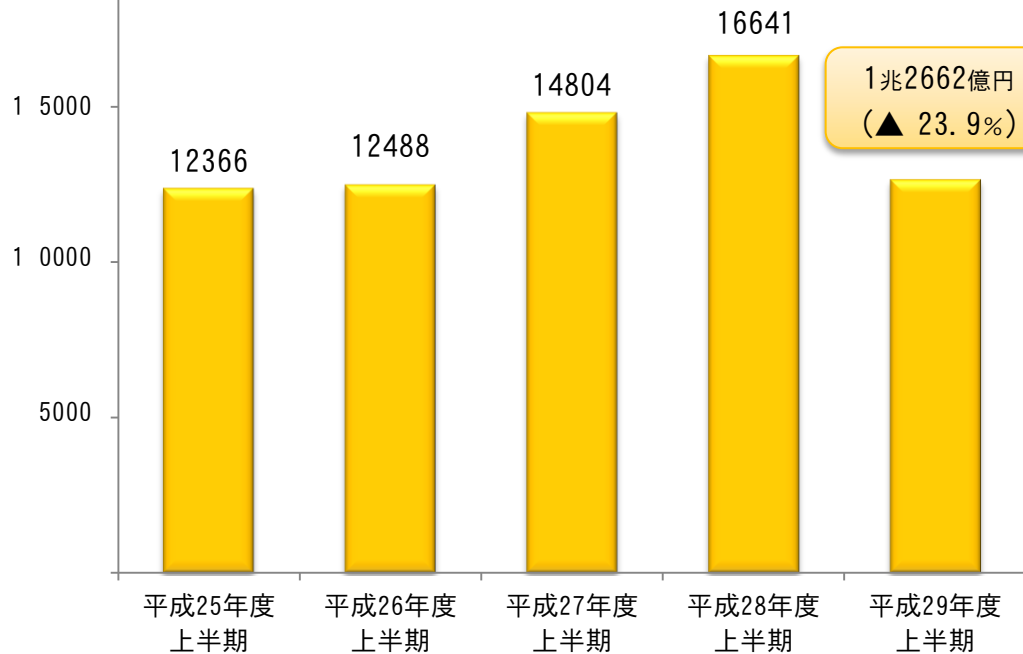


収支の状況

- 保険料等収入は、貯蓄性商品の販売減少等により、前年同期比▲23.9%の減少。
- 基礎利益は、外国債券の積増しや円安等による利息収入の増加等があったほか、貯蓄性商品の反動減を受けた代理店手数料の減少等もあって、前年同期比19.7%の増加。
- 変額年金保険に係る標準責任準備金等の影響を除いた実質的な基礎利益は、前年同期比9.5%の増加。

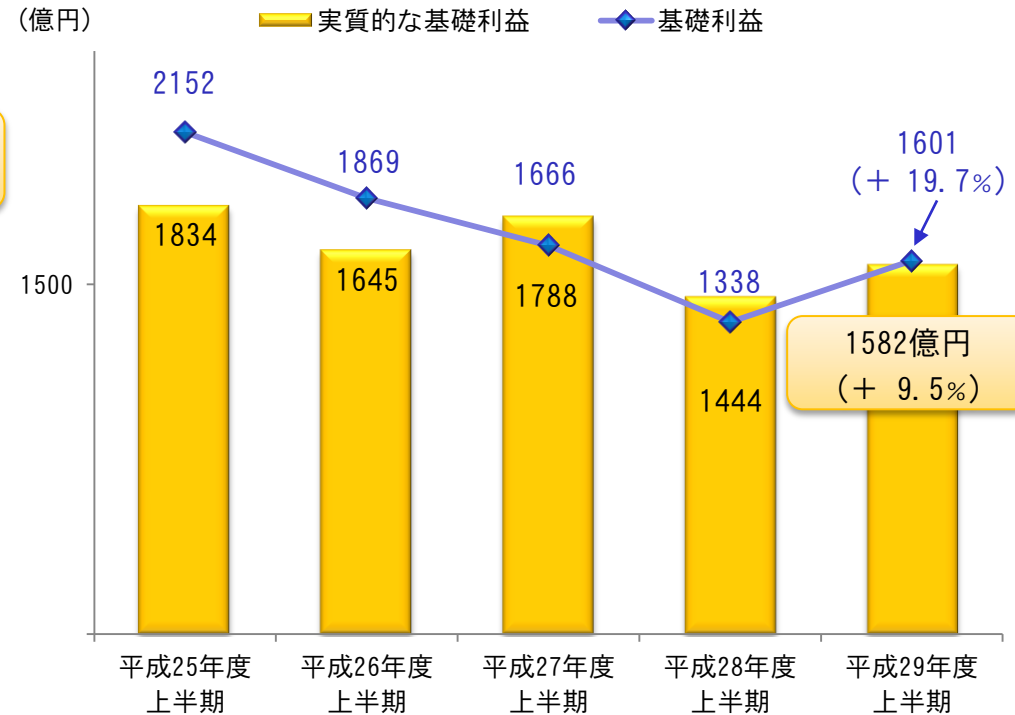
保険料等収入

(億円)



基礎利益

(億円)



変額年金保険の最低保証リスクに係る標準責任準備金等の繰入(▲)・戻入(+)

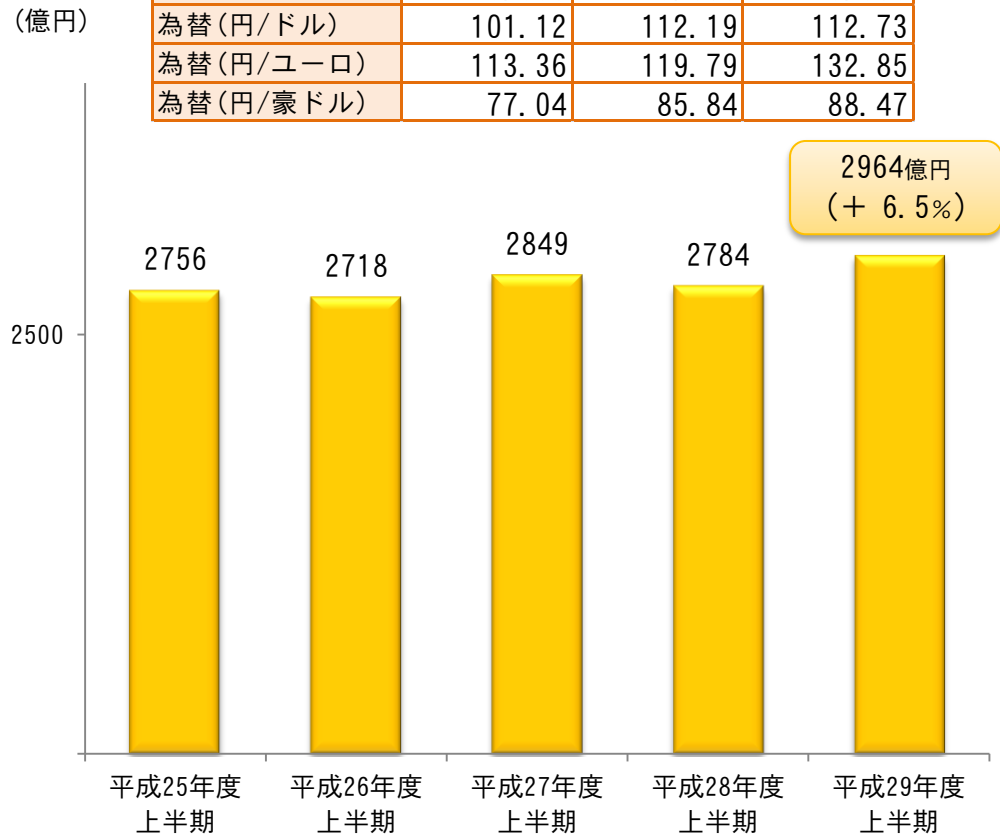
+ 317億円	+ 223億円	▲ 121億円	▲ 106億円	+ 19億円
---------	---------	---------	---------	--------

収支の状況

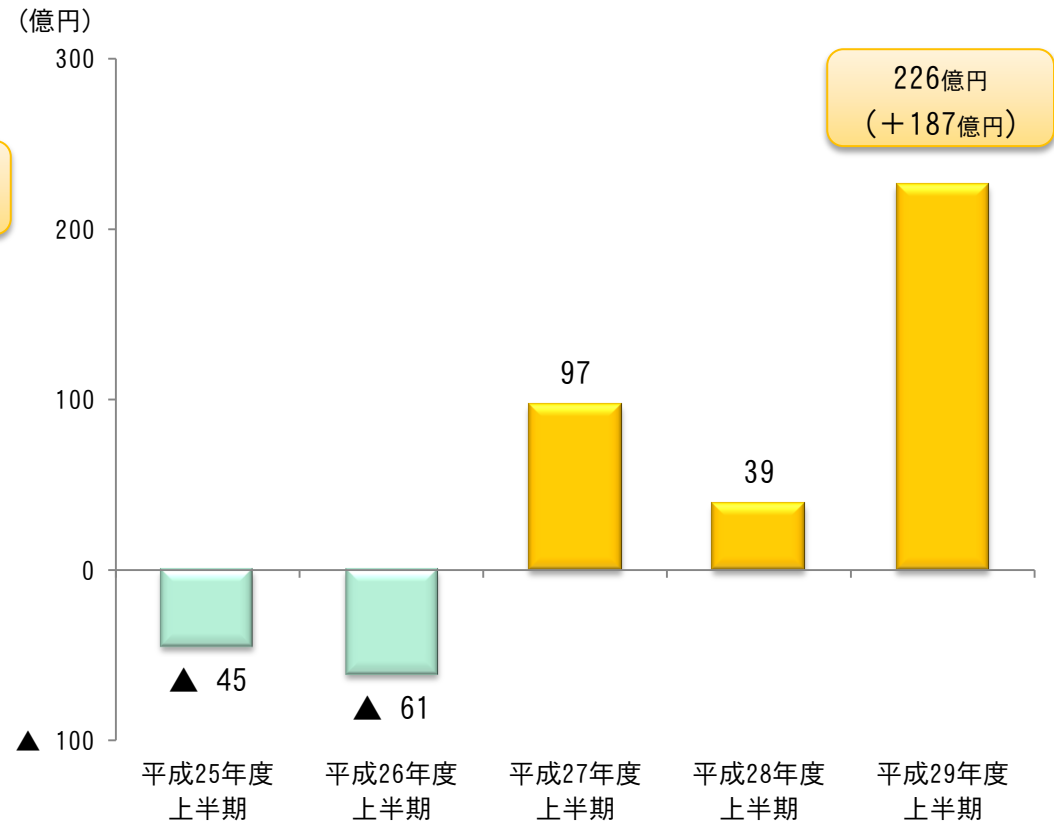
- 利息及び配当金等収入は、外国債券の積増しや円安に伴う利息収入増加等により、前年同期比+6.5%の増加。
- 順ざやは、前年同期比187億円増加の226億円。

利息及び配当金等収入

	平成28年度 上半期末	平成28年度 末	平成29年度 上半期末
10年国債金利(%)	-0.085	0.065	0.060
為替(円/ドル)	101.12	112.19	112.73
為替(円/ユーロ)	113.36	119.79	132.85
為替(円/豪ドル)	77.04	85.84	88.47



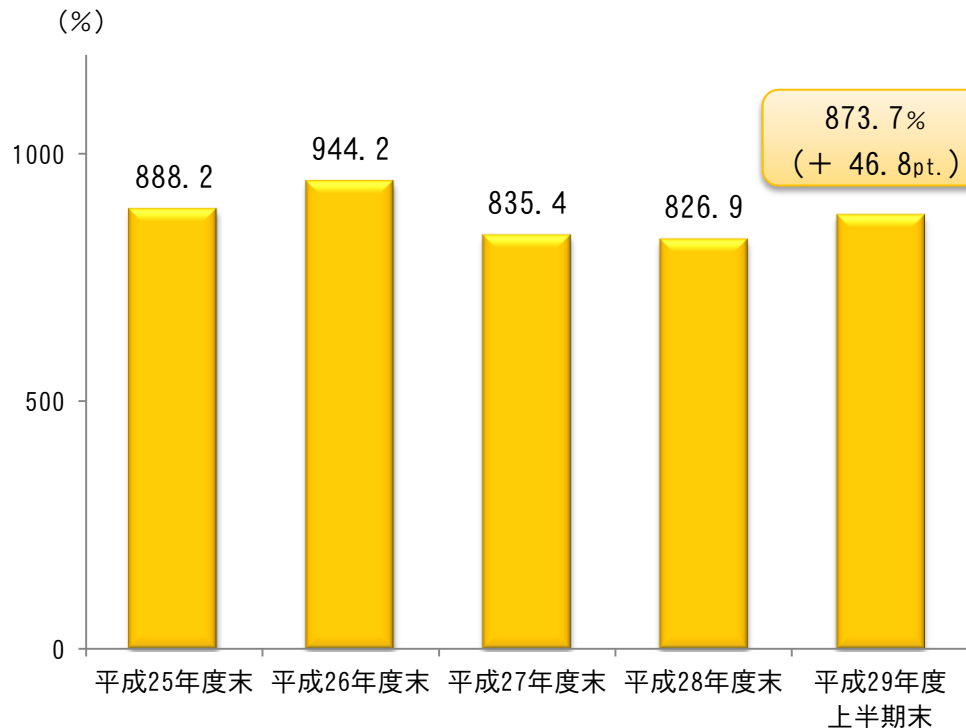
順ざや・逆ざやの状況



健全性の状況

- ソルベンシー・マージン比率は、価格変動準備金等の積増しや劣後特約付社債の調達による財務基盤の強化などにより、前年度末から増加し、引き続き十分な水準を維持。

ソルベンシー・マージン比率



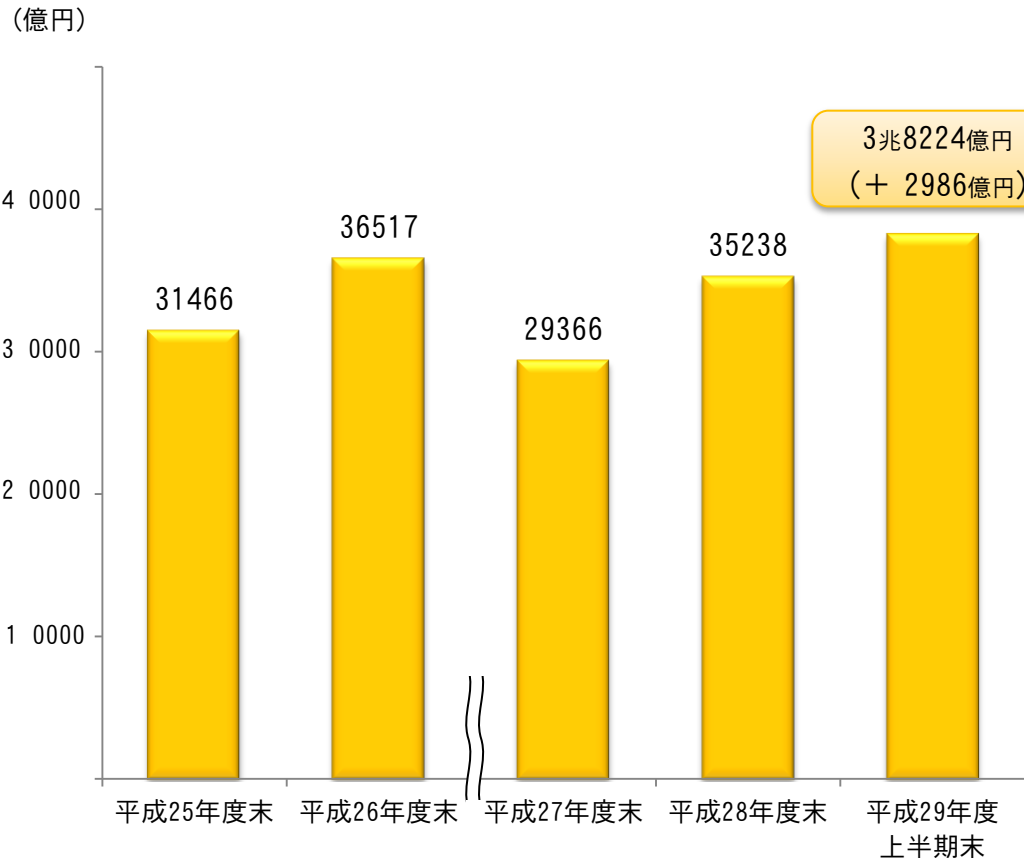
	(億円)		
	平成28年度末	平成29年度上半期末	前年度末比
(負債の部)			
危険準備金	3,337	3,264	▲73
価格変動準備金	5,023	5,656	633
(純資産の部)			
価格変動積立金	1,650	1,650	-
基金償却準備金 + 基金償却積立金	6,160	6,238	78

※年度末剰余金処分後の金額としております。なお、上半期末は、年間の基金償却準備金積立予定額の2分の1を加えた金額としております。

ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー(E E V)

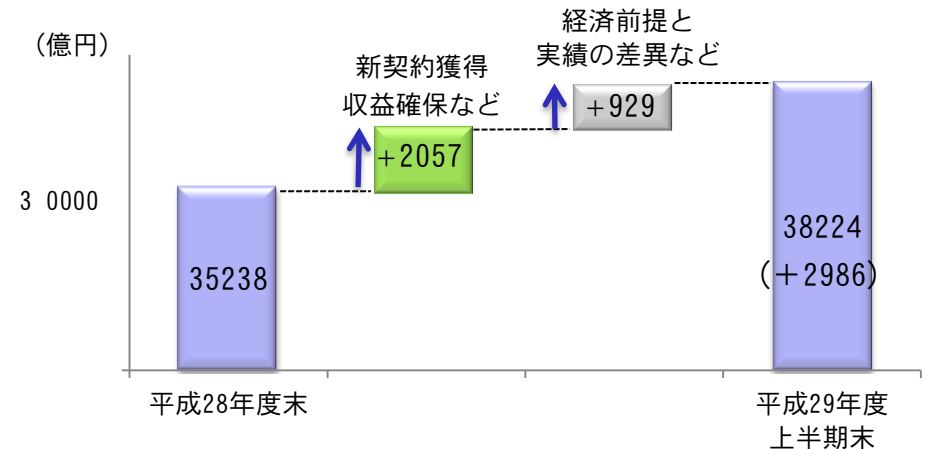
■ 住友生命グループのE E Vは、前年度末比2986億円の増加。

ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー



< E E Vの増減要因について >

- EEVは、長期の保障を行う生命保険会社の価値を将来収益も含めて現時点で認識するものです。
- 新契約獲得、解約失効抑制に加え、コスト削減、リスク削減状況なども含めた保険会社の実態を反映する指標であり、現行の財務会計を補完する指標のひとつとして、有用な役割を担うものと認識しています。



【リスク・フリー・レートの補外方法の変更について】

- 平成28年度上半期末より、日本円のリスク・フリー・レートにおける超長期金利の補外について、終局金利を用いて補外する方法へと見直しを行なっております。
- 終局金利とは、超長期的に収束すると考えられる金利水準です。
- 終局金利を用いた補外方法への変更は、補外部分の金利変動を抑制し、E E Vが会社の実態をより適切に表すことを目的としています。

※平成27年度末EEVは終局金利を用いて再評価を行った数値としています。

住友生命グループの実績

<新契約年換算保険料(合算値)>

	平成28年度上半期	平成29年度上半期
住友生命	1146億円	679億円
メディケア生命	28億円	37億円
シメトラ	257億円	516億円
合算値	1432億円	1234億円 (▲ 13.8%)

<保有契約年換算保険料(合算値)>

	平成28年度末	平成29年度上半期末
住友生命	2兆3253億円	2兆3298億円
メディケア生命	270億円	302億円
シメトラ	3870億円	4025億円
合算値	2兆7394億円	2兆7626億円 (+ 0.8%)

<連結保険料等収入>

	平成28年度上半期	平成29年度上半期
住友生命	1兆6641億円	1兆2662億円
メディケア生命	122億円	137億円
シメトラ	473億円	703億円
連結	1兆7236億円	1兆3501億円 (▲ 21.7%)

<グループ基礎利益>

	平成28年度上半期	平成29年度上半期
住友生命	1338億円	1601億円
メディケア生命	▲ 43億円	▲ 55億円
シメトラ他	91億円	145億円
グループ基礎利益	1368億円	1683億円 (+ 23.0%)

※シメトラの実績は、完全子会社化後の実績を反映。為替レートについて、平成28年度上半期末は1ドル=102.91円、平成28年度末は1ドル=116.49円、平成29年度上半期末は1ドル=112.00円にて換算

※グループ基礎利益は、住友生命とメディケア生命の基礎利益、シメトラ、パオベトHD、BNIライフ、PICC生命の税引前利益(住友生命の持分相当額)を合算し、一部の内部取引等を調整して算出

<ご参考> シメトラの保険料収入

保険料収入	平成29年度上半期 (1月~6月)	
	億円	前年同期比
法定会計(SAP)ベース	2913	+ 3.9%

【米国における保険料収入に関する会計基準の違いについて】

- ・財務会計(GAAP)では、年金保険等の投資契約に係る払込額は、保険料ではなく預り金として計上されます。
- ・一方、法定会計(SAP)では、日本の会計基準と同様に、年金保険等の投資契約の保険料がそのまま保険料として計上されます。

重点取組事業等の状況①

お客さま本位の業務運営

- ・お客さまにとって最良の生命保険会社であり続けるために、「お客さま本位の業務運営方針」を策定し、お客さまの最善の利益を追求するとともに、お客さまから信頼され選ばれる会社であり続けるために、本方針に基づく取組みを積極的に推進。

ブランド戦略

重点取組事業

マルチチャネル

スミセイ
ライフ
デザイナー

金融機関等
代理店
保険ショップ

資産運用

海外事業

事業基盤

スミセイライフデザイナー（営業職員）

生活保険で、じぶんを救え。

1UP↑

未来デザイン ワンアップ

スミセイの特約組立型保険

Prime Fit
プライムフィット

就労不能保障「1UP」（平成27年9月発売）

発売開始以来、販売累計**75万件**突破！

若年層(30歳未満)に対する販売が好調

[新契約件数に占める若年層(30歳未満)の割合]
平成29年度上期 34%（平成28年度上期 31%）

法人向け顧客層に
ラインアップ拡充



エヌエヌ生命の生活障害保障型定期保険

エンブレムN
生活障害定期

エヌエヌ生命の定期保険
低解約返戻金型増進定期特約II

エンブレムN
増進定期

コンサル・サービス強化

営業職員向けタブレット端末全面刷新

- ・高認証精度を誇るNECの顔認証AIエンジンを搭載し、高いセキュリティ対策を実現
- ・ペーパーレス化等お客さまへのサービス向上やスミセイライフデザイナーの働き方改革へ貢献。
- ・平成30年7月から40,000台導入予定



Japan Vitality Project

- ・平成30年夏の発売を目指し、南アフリカの金融サービス会社ディスカバリー社、ソフトバンク株式会社と共に、健康増進型保険「Vitality」を開発中。



1. 健康状態を把握する

健康診断結果や会員画面内の健康チェック等により、自分の健康状態を理解し、自分の健康目標を設定する。

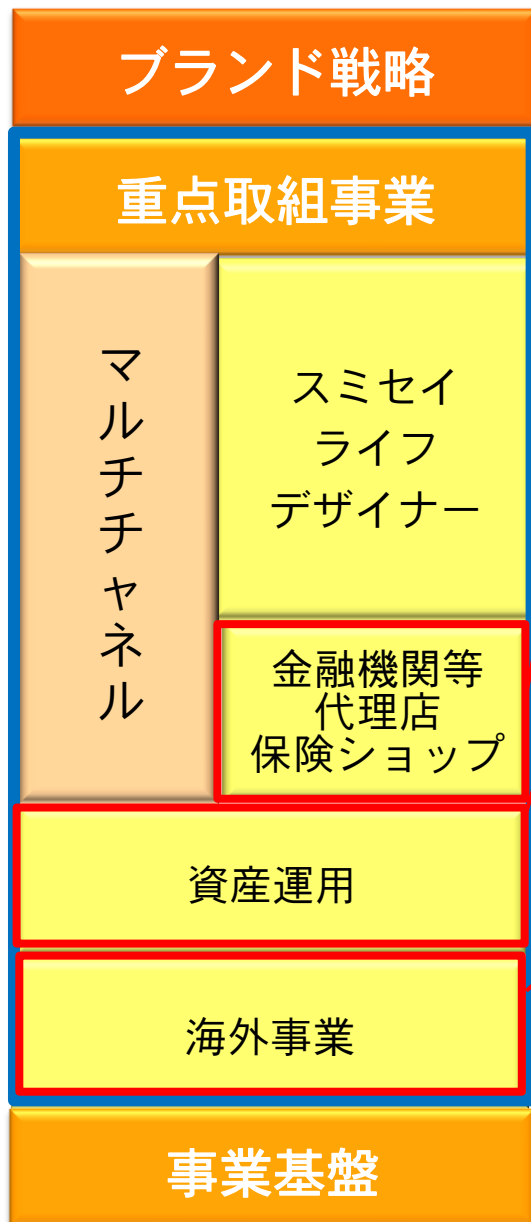
2. 健康状態を改善する

健康増進に関する取組み（運動・予防等）を実践する。日々の取組みがポイント化され、年間のポイント合計でステータスが付与される。

3. 特典(リワード)を楽しむ・活用する

獲得したステータスに応じて、翌年の保険料が割引になり、あわせて、より多くの特典(リワード)も受けられる。

重点取組事業等の状況②



金融機関等代理店・保険ショップ

低金利環境を踏まえ、多様化する顧客ニーズへの対応等の観点により、平準払商品への取り組みを強化する金融機関等が増加。広範な販売ネットワークを構築し着実に成長。

外貨建一時払商品の発売開始

円金利が低い水準で推移している経済環境にあっても、お客さまへ「一生涯の死亡保障」に加え「外貨による資産形成機能」を提供。

【取扱い金融機関】

56機関へ拡大

※平成29年9月末時点



メディケア生命・保険ショップ

- ・メディケア生命は商品ラインアップの拡充等を通じ平成29年7月には保有契約50万件を突破。
- ・保険ショップは平成29年9月末には関西エリアを中心に拡充し93店舗へ拡大。



資産運用

下半期運用方針

リスクテイクによる 収益向上

- ・為替ヘッジ付外国債券、外貨建社債等の拡大

新たな運用手段の 段階的導入

- ・プライベートエクイティファンド
- ・マルチアセットファンド等

株式ポートフォリオの 収益力向上

- ・スチュワードシップ活動による投資先企業の株式価値の向上

シナジー効果

海外事業※

シナジーの発揮 (シメトラ)

- ・資産運用分野における連携
- ・専門部署間交流、トレーニー派遣を通じたノウハウの吸収

海外人材育成

- ・海外派遣候補者の計画的な人材育成
- ・各専門部署の海外業務遂行力の強化

グループガバナンスの 高度化

- ・出資先の経営状況の的確な把握（モニタリング）
- ・経営目標達成に向けた監督（ガバナンス）の推進

※海外事業展開地域：中国、ベトナム、インドネシア、アメリカ

2017年9月期 財務・業績の概況

①-(1) 契約の状況等(住友生命グループ)

		2017年9月期		17年3月期	16年9月期	
			17/3期比			16/9期比
新契約年換算保険料	(百万円)	123,412	—	▲ 13.8	316,474	143,220
うちメディケア生命	(百万円)	3,779	—	34.1	6,275	2,818
うちシトラ	(百万円)	51,639	—	100.5	57,204	25,754
保有契約年換算保険料	(百万円)	2,762,659	0.8	6.2	2,739,452	2,600,653
うちメディケア生命	(百万円)	30,248	11.8	25.5	27,044	24,107
うちシトラ	(百万円)	402,592	4.0	22.4	387,094	329,014
連結保険料等収入	(百万円)	1,350,187	—	▲ 21.7	3,458,839	1,723,652
うちメディケア生命	(百万円)	13,739	—	12.2	24,052	12,250
うちシトラ	(百万円)	70,377	—	48.6	119,590	47,347

※連結保険料等収入は連結損益計算書ベース(シトラについては、完全子会社化後の実績を反映)

※3月期比、9月期比は増減率

※シトラの決算日は12月31日(第2四半期末日は6月30日)

※年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等

(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)

※新契約年換算保険料・保有契約年換算保険料は、住友生命、メディケア生命、シトラとの合算値(住友生命、メディケア生命は、個人保険+個人年金保険)

※シトラの新契約年換算保険料・保有契約年換算保険料は、完全子会社化後の実績を合算(内訳は次の通り)

新契約年換算保険料	2016年9月期	257億円(うち団体保険 28億円)	250百万米ドル(うち団体保険 27百万米ドル)
	2017年3月期	572億円(うち団体保険 93億円)	491百万米ドル(うち団体保険 80百万米ドル)
	2017年9月期	516億円(うち団体保険 243億円)	461百万米ドル(うち団体保険 217百万米ドル)
保有契約年換算保険料	2016年9月期末	3290億円(うち団体保険 770億円)	3197百万米ドル(うち団体保険 749百万米ドル)
	2017年3月期末	3870億円(うち団体保険 898億円)	3322百万米ドル(うち団体保険 771百万米ドル)
	2017年9月期末	4025億円(うち団体保険1000億円)	3594百万米ドル(うち団体保険 893百万米ドル)

①-(2) 契約の状況等(住友生命)

		2017年9月期		17年3月期	16年9月期	
			17/3期比			16/9期比
新契約年換算保険料	(百万円)	67,992	—	▲ 40.7	252,944	114,647
うち第三分野	(百万円)	22,667	—	10.2	42,408	20,565
保有契約年換算保険料	(百万円)	2,329,819	0.2	3.7	2,325,313	2,247,531
うち第三分野	(百万円)	540,207	1.4	2.8	532,677	525,501
保険料等収入	(百万円)	1,266,202	—	▲ 23.9	3,315,480	1,664,183
うち個人保険分野	(百万円)	1,108,653	—	▲ 25.9	2,967,189	1,496,668
うち団体保険分野	(百万円)	146,500	—	▲ 6.0	324,741	155,915
保有契約高	(百万円)	90,429,898	▲ 3.3	▲ 5.2	93,546,698	95,428,158
解約・失効年換算保険料	(百万円)	34,394	—	1.0	68,769	34,040
解約・失効率	(%)	1.48	—	—	3.14	1.55

※保険料等収入以外は個人保険+個人年金保険

※3月期比、9月期比は増減率

※年換算保険料とは、1回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年あたりの保険料に換算した金額等

(一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額等)

※保険料等収入は損益計算書ベース

※保険料等収入のうち個人保険分野は個人保険+個人年金保険、団体保険分野は団体保険+団体年金保険の合計保険料

※解約・失効は、失効後復活契約を失効と相殺せずに算出

※解約・失効率は年換算保険料建ベース

②-(1)資産の状況等(住友生命グループ)

		2017年9月末		17年3月末	16年9月末	
			17/3末比			16/9末比
連結総資産	(百万円)	35,607,886	3.7	10.1	34,352,870	32,338,871
連結実質純資産額	(億円)	59,768	2.4	▲ 4.1	58,365	62,346
連結ソルベンシー・マージン比率	(%)	872.0	58.8	7.1	813.2	864.9

※3月末比、9月末比は増減率(ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

②-(2)資産の状況等(住友生命)

		2017年9月末		17年3月末	16年9月末	
			17/3末比			16/9末比
総資産	(百万円)	31,263,548	4.1	9.3	30,026,983	28,614,327
実質純資産額	(億円)	59,105	2.1	▲ 3.5	57,877	61,257
実質純資産額／一般勘定資産	(%)	19.6	—	—	20.1	22.5
ソルベンシー・マージン比率	(%)	873.7	46.8	27.5	826.9	846.2

※3月末比、9月末比は増減率(ソルベンシー・マージン比率は増減ポイント)

③基礎利益・順ざや/逆ざや

		2017年9月期		17年3月期	16年9月期	
			17/3期比			16/9期比
グループ基礎利益	(百万円)	168,398 (166,454)	— —	23.0 (12.8)	333,041 (331,261)	136,883 (147,522)
基礎利益(住友生命)	(百万円)	160,192 (158,248)	— —	19.7 (9.5)	337,697 (335,916)	133,860 (144,499)

※グループ基礎利益は、住友生命とメディケア生命の基礎利益、シメトラ、パオベト・ホールディングス、BNIライフ、PICC生命の税引前利益(住友生命の持分相当額)を合算し、一部の内部取引調整等を行い算出しています(シメトラについては、完全子会社化後の実績を反映)。 ※9月期比は増減率

※シメトラの税引前利益からは、キャピタル損益、買収会計に伴う保有契約価値の償却費用等の影響を除いています。

()は住友生命の変額年金保険に係る標準責任準備金等の影響を除いたベース

※変額年金保険に係る標準責任準備金繰入額等および戻入額等は次のとおりです。

(16年9月期繰入額等 106億円、17年3月期戻入額等 17億円、17年9月期戻入額等 19億円)

※17年9月期は、基礎利益から、マーケット・ヴァリュアメントに係る解約返戻金額変動の影響額及び外貨建保険契約に係る市場為替レート変動の影響額を除いております。この変更により、17年9月期の基礎利益は16億円増加しております。

		2018年3月期の予想	2017年3月期の実額
順ざや額もしくは逆ざや額	(億円)	順ざや	567

※住友生命の実績を掲載

④-(1)利差・死差・費差(住友生命グループ)

		2017年9月期		17年3月期	16年9月期	
			17/3期比			16/9期比
保険関係差益	(億円)	1,319	—	64	2,721	1,255
うち死差益	(億円)	1,418	—	▲ 183	3,159	1,602
うち費差益	(億円)	332	—	248	251	84
順ざや額	(億円)	227	—	187	569	40

※住友生命とメディケア生命の合算値を掲載

④-(2)利差・死差・費差(住友生命)

		2017年9月期		17年3月期	16年9月期	
			17/3期比			16/9期比
保険関係差益	(億円)	1,375	—	76	2,809	1,299
うち死差益	(億円)	1,401	—	▲ 187	3,128	1,588
うち費差益	(億円)	385	—	255	347	130
順ざや額	(億円)	226	—	187	567	39

⑤準備金

		2017年9月末		17年3月末	16年9月末	
			17/3末比			16/9末比
責任準備金(除く危険準備金)	(百万円)	25,202,182	317,988	979,299	24,884,193	24,222,882
うち一般勘定(除く危険準備金)	(百万円)	24,145,758	473,441	1,290,769	23,672,316	22,854,989
うち特別勘定(除く危険準備金)	(百万円)	1,056,423	▲ 155,453	▲ 311,469	1,211,876	1,367,893
価格変動準備金	(百万円)	565,647	63,300	106,300	502,347	459,347
危険準備金	(百万円)	326,400	▲ 7,300	▲ 21,700	333,700	348,100
うち危険準備金Ⅰ	(百万円)	105,065	▲ 3,347	▲ 3,361	108,413	108,427
うち危険準備金Ⅱ	(百万円)	142,608	5,568	1,413	137,039	141,195
うち危険準備金Ⅲ	(百万円)	25,743	▲ 11,720	▲ 24,351	37,464	50,095
うち危険準備金Ⅳ	(百万円)	52,982	2,200	4,600	50,782	48,382
危険準備積立金	(百万円)	—	—	—	—	—
価格変動積立金	(百万円)	165,000	—	—	165,000	165,000

※16年3月末の危険準備積立金・価格変動積立金は、剰余金処分後の残高を記載。

※3末比、9末比は増減実額

※住友生命の実績を掲載

⑥含み損益

		2017年9月末		17年3月末	16年9月末	
			17/3末比			16/9末比
有価証券	(百万円)	3,416,935	115,473	▲ 379,199	3,301,461	3,796,134
うち国内株式	(百万円)	900,468	100,038	343,264	800,430	557,204
うち国内債券	(百万円)	2,036,163	▲ 38,505	▲ 567,827	2,074,669	2,603,990
うち外国証券	(百万円)	455,998	48,895	▲ 158,452	407,102	614,450
不動産	(百万円)	75,896	16,776	32,896	59,120	42,999

※不動産は再評価後の土地・借地権の含み損益を記載

※3末比、9末比は増減実額

※住友生命の実績を掲載

⑦運用実績と計画

		上期実績	下期計画
国内株式等	(百万円)	▲ 23,443	横ばい
国内債券	(百万円)	92,712	横ばい
外国株式等	(百万円)	50,745	横ばい
外国債券	(百万円)	811,194	増加
不動産	(百万円)	▲ 9,065	横ばい

※国内株式等、外国株式等には投資信託等を含む

※住友生命の実績を掲載

⑧資産の含み損益がゼロになる水準

		2017年9月末時点
国内株式(日経平均)	(円)	9,300円台
国内株式(TOPIX)	(ポイント)	770ポイント台
国内債券	(%)	1.3%
外国証券	(円)	104円台

※株式は日経平均およびTOPIXにフル連動させ、株式の評価基準にあわせて算出

※日経平均は100円刻み、TOPIXは10ポイント刻みで掲載

※国内債券は10年新発国債利回り換算し、小数点第1位まで算出

※外国証券はドル円換算にて算出し、1円刻みで掲載

※住友生命の実績を掲載

⑨2018年3月期の業績見通し

		2018年3月期の予想
保険料等収入	(百万円)	減少
基礎利益	(百万円)	減少
保有契約高	(百万円)	減少
保有契約年換算保険料	(百万円)	増加

※住友生命の見通しを掲載

⑩職員数

		2017年9月末			17年3月末	16年9月末
			17/3末比	16/9末比		
営業職員	(人)	32,313	+1.4	+1.5	31,852	31,845
内勤職員	(人)	10,983	0	+0.3	10,983	10,955

※3月末比、9月末比は増減率

※住友生命の実績を掲載

⑪銀行窓販の状況(住友生命グループ)

			2017年9月期		17年3月期	16年9月期
				16/9期比		
変額年金+	新契約件数	(件)	28,908	▲67.0	186,368	87,672
定額年金	金額(収入保険料)	(百万円)	13,557	▲56.4	65,568	31,127

			2017年9月期		17年3月期	16年9月期
				16/9期比		
一時払終身	新契約件数	(件)	41,545	82.6	45,516	22,751
	金額(収入保険料)	(百万円)	281,660	64.4	335,720	171,371
一時払養老	新契約件数	(件)	—	—	—	—
	金額(収入保険料)	(百万円)	—	—	—	—

			2017年9月期		17年3月期	16年9月期
				16/9期比		
一時払+平準払	新契約件数	(件)	20,844	▲67.2	122,134	63,621
	金額(収入保険料)	(百万円)	3,269	▲82.3	33,353	18,418

※住友生命とメディケア生命の合算値

※16/9期比は増減率

※平準払商品の収入保険料は年換算保険料にて掲載

※一時払+平準払商品について、住友生命の商品は低解約返戻金型無配当終身保険、低解約返戻金型無配当介護保障終身保険、低解約返戻金型無配当特別終身保険、低解約返戻金型無配当定期保険

メディケア生命の商品は医療終身保険(無解約返戻金型)、限定告知型医療終身保険(無解約返戻金型)、一時払がん医療終身保険

料率区分型収入保障保険(無解約返戻金型)、医療終身保険(無解約返戻金型)健康還付給付特則 適用、特定疾病一時給付保険(無解約返戻金型)

⑪「銀行窓販の状況」には証券代理店実績を含む

その他質問項目(2017年9月)

○変額年金保険等の最低保証に係る一般勘定の責任準備金繰入・戻入等の状況

		2017年9月期	17年3月期	16年9月期
変額年金保険等の最低保証に係る 一般勘定の責任準備金繰入・戻入等	(億円)	△ 19	△17	106

※戻入額については△で表示

※住友生命の実績を掲載